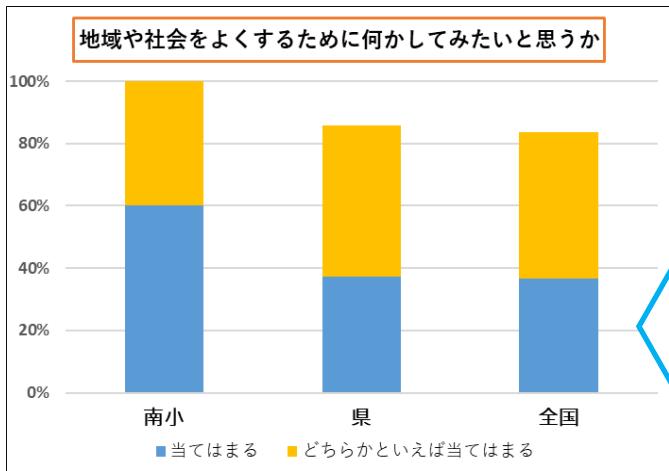


【児童質問紙から見える南の子】



地域で育つ南の子！

「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と考えている児童は100%。

また、「人の役に立つ人間になりたい」「話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」という児童も100%。

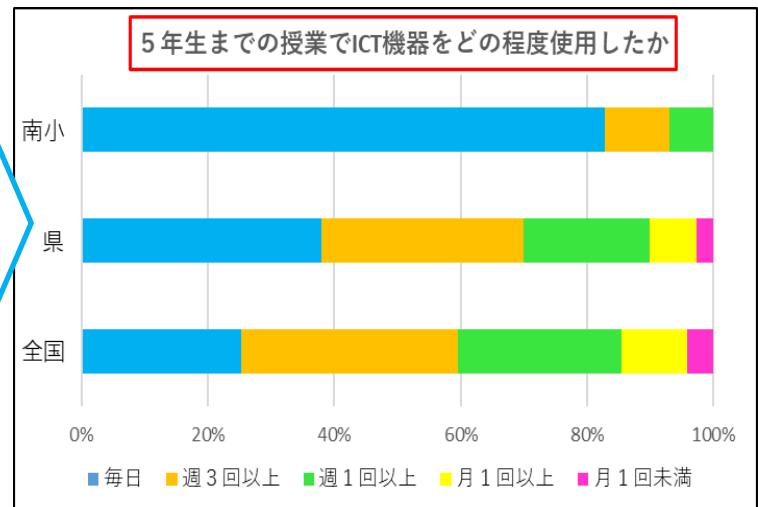
地域での活動、学校でのふるさと学習、話し合いで新たな考えを生み出すなどの経験を積んだ子どもたちが、前向きに育っていることが嬉しいですね。ご家庭でのご協力、地域活動を推進されている地域の皆様のご協力に感謝します。

ICTを使って学びを進化！

学校でのICT機器の使用は、昨年度以上に定着しています。それに伴い子どもたちのICT活用力も向上し、その効果を実感しています。

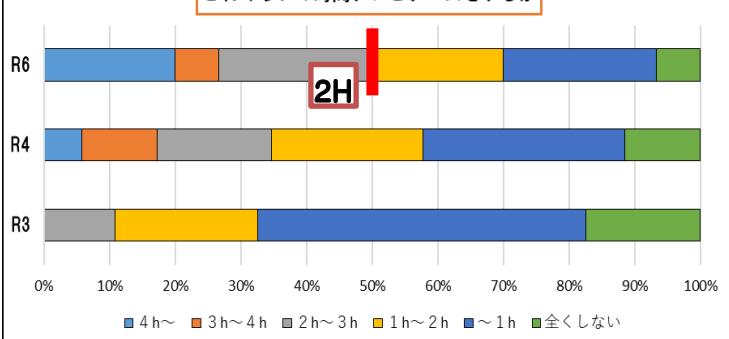
- ・学習内容がよく分かる、楽しい
 - ・友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる、分かりやすく伝えられる
 - ・友達と協力して学習を進められる
- と、ほとんどの児童が回答しています。

自分と違う意見について考えることを楽しみ、協働することで考えを深めたり新たな発見をしたりしながら、南の子の学びは、ステップアップし続けるのですね。



ネットとうまく付き合ってますか？

普段（月～金）1日当たり
どれくらいの時間テレビゲームをするか



ICT機器の有効活用は、子どもたちが将来にわたって豊かな生活を築く大きな要因となることでしょう。しかし、ネット依存症など心配な面も多々指摘されています。

左のグラフは、南小の令和3年度からの経年変化です。（令和5年は設問なし）ゲーム時間は、増加の一途。ちなみに『南の子ネットルール』は、平日1時間としていますが、約半数の児童が2時間以上…。家人との約束をあまり守っていない、ルールはないとする児童は、約3割います。

なぜ、ルールが必要なのかな？

家庭・学校での生活をふり返りながら、子どもたちと一緒に考えてみてはいかがでしょうか。